

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和4年1月24日（月）

2 確認箇所

- ・ 5, 6号ヤード（処理水放出設備建設予定地）
- ・ 増設多核種除去設備
- ・ K4タンクエリア
- ・ D排水口立坑
- ・ 大型廃棄物保管庫建設予定地
- ・ 減容処理設備建屋建設予定地
- ・ 固体廃棄物貯蔵庫第10棟建設予定地
- ・ 増設雑固体廃棄物焼却設備

3 確認項目

福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会による状況確認

4 確認結果の概要

「福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会（以下「廃炉安全監視協議会」という。）」による状況確認に同行し、専門委員、関係自治体とともに、多核種除去設備処理水希釈放出設備や廃棄物関連施設の建設状況等を確認した。（図1）

ア 多核種除去設備処理水希釈放出設備等の状況

令和3年12月20日に多核種除去設備処理水放出設備に関する事前了解願が東京電力から提出されたことから、当該設備等に関する状況確認が行われた。

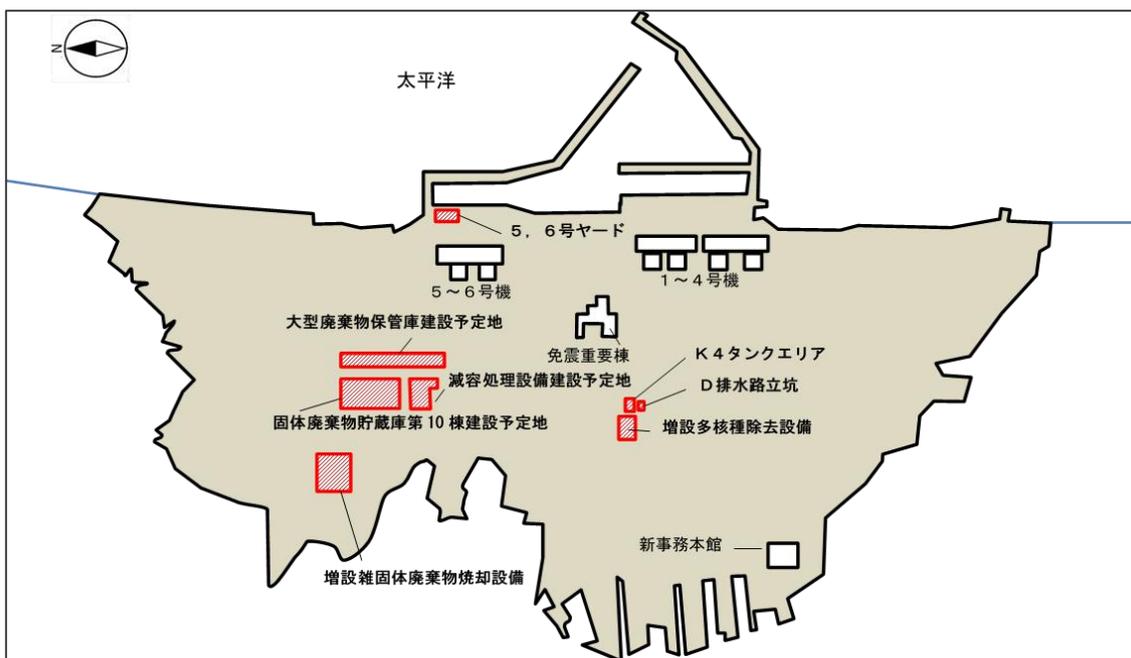
- ・ 5, 6号ヤードでは多核種除去設備処理水放出設備設置に向けた環境整備工事が行われており、現地にて設備の概要や作業の進捗状況等を確認した。（写真1）
- ・ 増設多核種除去設備及び分析・測定確認用タンクとして使用が計画されているK4エリアタンク群の状況について確認した。（写真2）
- ・ トンネル工場のイメージを持つために、暗渠による雨水排水路敷設のための掘削工事が行われているD排水路立坑の状況について確認した。（写真3）
- ・ 現場で確認した結果を踏まえ、多核種除去設備処理水希釈放出設備については今後も引き続き、廃炉安全監視協議会で安全性と環境影響等を確認していくこととなった。

イ 廃棄物関連設備等の設置工事の状況

平成28年12月21日に事前了解を行った廃棄物関連設備及び施設の新・増設計画の内、増設雑固体廃棄物焼却設備について、令和4年3月下旬から運転開始を予定していることから運転開始前の設備の状態を確認するとともに、他の廃棄物関連施設等の建設工事の進捗状況についても確認した。

(写真2)

- ・増設雑固体廃棄物焼却設備については、現在、コールド試験まで完了していた。大型廃棄物保管庫、減容処理設備建屋、固体廃棄物貯蔵庫第10棟については、建設工事が進捗していた。
- ・増設雑固体廃棄物焼却設備については、運転開始により構内の廃棄物の減容化に大いに期待される施設であることから、作業員の安全確保や排ガス中の放射性物質の管理・モニタリングにもしっかりと取り組むように福島県危機管理部政策監から東京電力に申し入れが行われた。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
多核種除去設備処理水の放水立坑環境整備工事の状況説明の様子



(写真2-1)
増設多核種除去設備の状況を確認する様子



(写真2-2)
多核種除去設備処理水の分析・測定用タンク群（K4タンクエリア）の状況確認の様子



(写真2-3)
D排水路立坑の状況確認



(写真3)
増設雑固体廃棄物焼却設備内の状況
確認の様子

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。